

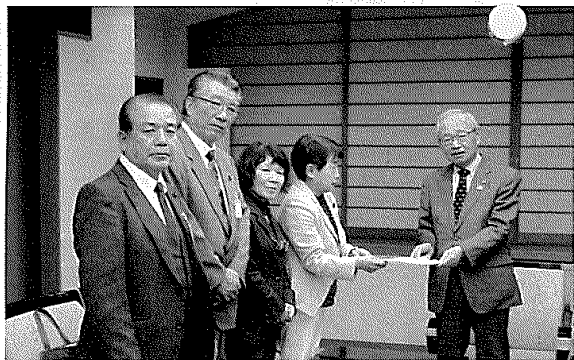
こんにちは。日本共産党多賀城市議団の議会報告

2020年版をお届けします。



多賀城政庁跡(2017年4月8日撮影)

新型コロナ対策を申し入れ



を市民生活を守る緊急の申し入れ」(6施策、12項目)を行いました。

新型コロナウイルスの感染が深刻・重大化しています。政府は全国一律休校要請、イベント自粛要請などで国民に自主的判断を求めながら、直

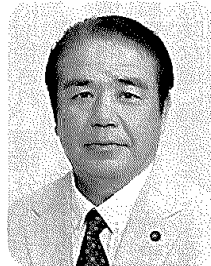
接の支援助を
行わず国が
に不安がま
がっいてい
がす。3月9日、
日本共産党
多賀城市議
団は、菊地
健次郎市長
に対し「新
型コロ

- ◆ 第六次総合計画策定事業
- ◆ 運転免許返納者のバス運賃無料化 (65歳以上、1年限り)
- ◆ 医療用ウィッグ購入助成事業
- ◆ 中学校への部活指導員配置事業
- ◆ 多賀城創建千三百年記念事業実行委員会を立ち上
- ◆ 自治振興交付金等の増額
- ◆ 原谷地川浚渫事業

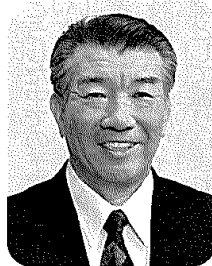
新年度予算に盛り込まれました

ご質問・ご意見は下記までお寄せください。

- ①電話 022-364-3222
- ②ファックス 022-309-3910
- ③メール jcptagajoujin@gmail.com



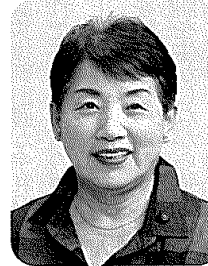
遠藤秋雄



中田定行



戸津川はるみ



佐藤恵子

透し・支援、子育て

水道料金は5年間を料金算定期間にしてありますが、新期間は2020年度から24年度までです。多賀城市が受水している泉の仙南仙塩広域水道と仙台中から分水の受水費がともに20年度から引き下げられることになっています。それを含めなくても20年度の市水道事業会計の黒字見込額は1億4千万円で、黒字額は2億円を突破しそうです。中田定行市議は2月25日の総括質疑で「水道料金は引き下げ

るべきだ」と主張しました。当局は「5年間の費用を見定めて改定をお願いすることになる」と答えました。

水道事業管理者逮捕！ 特別職手当引き上げは撤回を

2月4日、多賀城市水道事業管理者が逮捕されました。しかし菊地多賀城市長は2月10日の市政方針で特別職手当の引き上げを表明し議案を上程しました。中田市議は「水道管理者の逮捕は市の幹部と議会のチェック機能が問われており、今の時期の手当支給は市民の理解を得られない」との立場から「特別職手当引き上げ条例の撤回」を求め総括質疑の通告を行ないました。2月14日の議会運営委員会に市当局は「議案撤回」を表明しました。

子ども医療費助成 所得制限の緩和を

多賀城市の子ども医療費助成の所得制限は県内最低ランクで454万1000円以上の所得があると助成が受けられません。例えば646万円に緩和すると2000人の子どもが新たに助成を受けられます。しかし市は6000万円の財源が必要だと、実施を拒否しています。

子ども医療費助成 所得制限の緩和を

多賀城市の子どもの医療費助成の所得制限は県内最低ランクで454万1000円以上の所得があると助成が受けられません。例えば646万円に緩和すると2000人の子どもが新たに助成を受けられます。しかし市は6000万円の財源が必要だと、実施を拒否しています。

八幡の被害は一本柳工業団地が原因

昨年(2019年)の10月12〜13日にかけて多賀城に降った台風19号による雨量は、1986年の「8・5水害」とほとんど変わりませんでした(最大5時間雨量は「8・5水害」が171ミリ、今回は167ミリ)。今回が167ミリ。今

回、大代地区や桜木地区等では軽微の被害にとどまったのは、西部地区の雨水を桜木地区に流さず、仙台港に流す高橋雨水幹線の完成と中央、八幡、鶴ヶ谷、大代等の雨水排水ポンプ場を整備したことが要因です。

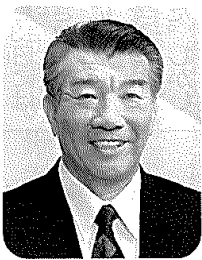
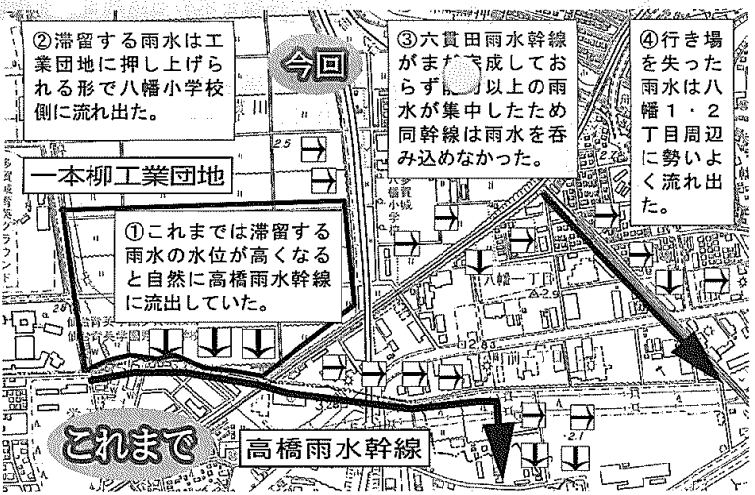
しかし他地区では、床上・床下合わせ八幡で131世帯、西部地区で68世帯、高崎で30世帯、浮島で19世帯の被害が発生しました。

遠藤秋雄市議は「今回八幡で雨水の流れが変わ



遠藤秋雄

しかし市当局は「財源が無い」と着工しようとしていません。市自ら治水悪化の原因を作っておきながらこれはあり得ない態度です。



中田定行

5 特別会計について

国民健康保険特別会計は、抜本解決のために投入が必要ですが、市の国保基金は10億円超であり、独自の負担軽減策も講ずるべきです。後期者医療特別会計は、保険料が大幅に増額され、制度そのものの見直しが必要です。介護保険特別会計は、政府が制度改善を繰り返し介護の危機は深化しています。これ以上の負担増・給付削減はできません。

水道事業会計は、新料金算定期間になります。億4千万円の当年度純利益が見込まれており、引き下げるべきです。下水道事業会計は、企業計に移行しても雨水対策等市民が安心して暮らすようさらなる努力を期待します。

以上、水道事業、下水道事業会計予算には賛同一般会計、国保・後期高齢者医療・介護保険の会計予算には反対します。

公正な市政を!

市は新型コロナウイルス対策に全力を

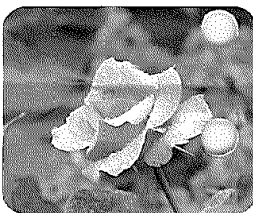


佐藤恵子

市が保育所に消毒用アルコールを配布

「消費税10%と新型コロナウイルスが重なり店を閉じることにした」「マスクや消毒用アルコールが手に入らない」「イベントや宴会自粛でキャンセルが相次ぎ売り上げ激減、資金繰りの相談にのってほしい」。

佐藤恵子市議に深刻な訴えが相次いでいます。佐藤市議は商工団体をはじめ市内のホテル、飲食店、保育所・福祉施設などから要望を聞き取り、市長に対策を緊急に申し入れをおこない、市民の健康、暮らしを守るために全力で取り組んでいます。市はこうした要請をうけ、保育・福祉現場等で不足している衛生用品を確保するために、国の補助制度を活用し、1施設50万円を上限とした補助を行う



ことを決定(発注3月23日、納品3月末期限)。その中で施設独自の購入が困難になっている消毒用アルコールについて、市が一括して確保し、「1施設当たり手指消毒用アルコール1リットル10本」などが各施設に配布。

保育関係者から「助かりました」と感謝の声寄せられました。

空き店舗等活用の新規出店支援事業の継続を空き店舗等を活用した新規出店を支援する商業機能集積補助金事業(補助上限100万円)が終了します。佐藤恵子市議は、商店街の振興に大事な役割を果たしてきた事業であり、令和3年度以降も対象地域を拡大し、引き続きおこなうよう求めました。市長は、これまでの実績等を検証し本市の実情に合った施策として検討していきたいと答弁しました。

今夏までに全教室にエアコン設置

2018年12月議会でも市内全教室にエアコンを設置する予算が計上され、工事は順調にすすんでいます。また少人数学級教室、音楽室にも設置されることになり、併せて今夏までには工事がすべて完了する見込みです。

来ました。市長は「原発に絶対安全ということはない」「原発はコストが高い。福島のことを考えれば自然エネルギーを進め

てほしい」と答弁しました(2019年6月議会)。これは大きな変化です。しかし今大事なのは、女川原発再稼働を阻止すること。その立場に立つよう求めていきます。



戸津川はるみ

予定。
○教師の働き方改善策として、2020年よりICカードの導入。

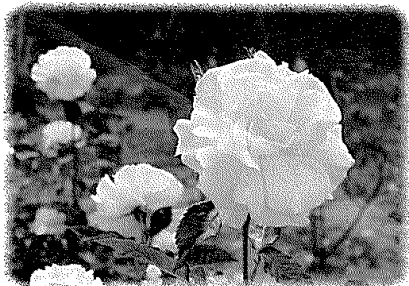
○高齢者に補聴器購入補助を。認知症予防にも有効。

○西部線バスは全便を市民フリー発給に。

○性的少数者の方にも、住みやすい環境と、ジェンダー平等の推進、選択的夫婦別姓の実現。

「原発に絶対安全はない。自然エネルギーを進めて欲しい」(市長)

多賀城市には、原発事故に対する避難計画も、事故後、子どもらにすぐ飲ませるべき安定ヨウ素剤の準備がありません。それでいいかと市長にせまって



他にも以下の課題を取り上げてきました。

○石炭火力発電所の環境汚染問題。常時観測局は未設置。せめて移動観測車による年4回の測定を増やすべきと求め、2020年は年8回以上観測

ここを変えよう 多賀城の市政!

中田定行市議が行った日本共産党多賀城市議令和2年度予算に対する討論を紹介いたします。

《消費税増税が暮らしや経済を苦境に陥れていて、令和2年度の国の予算は、昨年10月に消費税増税%に増税され、通常分だけでも百兆円を超え、深刻化している暮らしや経済の実態を直視し、苦境打開の方策が盛り込まれていません。一方、軍事費が5兆円を超え、戦争する国へ突き進む、危険な道に懸念を持たざるをえません。》

《令和2年度予算の前進面は評価しますが、市民の願いが計上されている点は評価します。運転免許納者への市民バス運賃無料化や、中央公園への、レ設置、医療用ウィッグ購入助成金制度などが事業として盛り込まれ、学校へのエアコン設置、まで間に合うようにし特別教室の一部にも設置、ます。また、多賀城創建三百年に向け、南門、や記念関連事業の具体的準備作業にも入りま、不十分な点もありながら一定の評価をします。》

《各種予算の問題点と反対の理由》

1 被災者支援継続と防災対策を強化すべきです。震災復興計画が令和2年度で終了しますが、計された方々の本当の復興はまだです。孤独死防止や家賃高騰防止など一人も取り残すことな、援を継続するべきです。災害防止対策も台風19日、教訓を生かしながら強化し、未着工の雨水幹線、を具体的に進めるべきです。

2 子どもの貧困対策をもっと充実すべきです

徹底解明と防止策確立、管理者の廃止を

— 2/20 日本共産党・佐藤恵子市議団長、市長をただす —

市社協、利用者に「訪問介護中止」を一方向的に通告

多賀城市社会福祉協議会（以下「協」）は、1971年（昭和46年）11月多賀城市制誕生の6ヶ月前に、設立された社会福祉法人ですが、市の福祉部門の一翼を担っている側面があり、一般の社会福祉法人と同列にみことはできません。

昨年9月、協が評議員会の議決もずに、利用者に対し「事業が赤字なので、訪問介護事業を廃止する。他事所に移動してほしい」という一方的告をしました。

通告を受けた利用者のみならず、「余りにも突然、訪問介護ヘルパーくして生活ができない、事業廃止はめてほしい」という声があがり、「問介護事業の存続を求める署名」が、ずか2カ月余で1,000筆も集まりました。この署名を添えて市議会へ「訪問介護事業の存続を求める請願書」を提出し、多賀城市議会は採択しました。

ところが市社協事務局は請願書も無視、廃止手続きを進めたために、一度は議員会で「利用者の立場で考えることと立ち止まったものの、ヘルパーの職もあり、利用者が泣く泣く民間事所へ移動するという最悪の状態になりました。公的性をもつ社協がこううことでよいのでしょうか。



2月4日、佐藤敏夫・多賀城市水道事業管理者が官製談合防止法の違反及び公契約関係競争等妨害罪の容疑で、宮城県警に逮捕されました。容疑は、道路整備に伴う排水管移設工事をめぐり、市内の設備工事会社社長に予定価格を漏らして落札させた疑いです。

2月20日佐藤恵子・日本共産党多賀城市議団長は、徹底解明と再発防止策の確立、管理者制度の廃止等について市長をただしました。

落札率95%以上が7割
— 第三者を入れた真相究明委員会の設置を —

佐藤市議「現水道事業管理者の任命期間（平成23～31年度）までの水道事業発注で談合の疑いが高いといわれる落札率95%以上が7割だ。価格漏洩がどんな目的で、なぜ行なわれたのか、他に漏洩はなかったのかなど徹底解明が重要である。第三者を入れた真相究明委員会を設置すべきだ」

菊地市長「外部委員を入れよとの佐藤市議の指摘はそのとおりだ」

水道管理者制度は廃止を
佐藤市議「管理者の設置は、予算の詳細や工事発注等について本庁や議会のチェックが弱まり、今回の不祥事を誘引することになった。管理者制度は廃止すべきだ」

菊地市長「制度廃止も含め検討

佐藤市議「二市長自らへの処分も必要だ」

菊地市長「適切な時期に示す」

市長「個人の問題」としつつ管理者制度廃止

その後多賀城市は3月4日、「予定価格漏洩の事実が確認できた」として「水道事業管理者の懲戒免職」を発表しました。

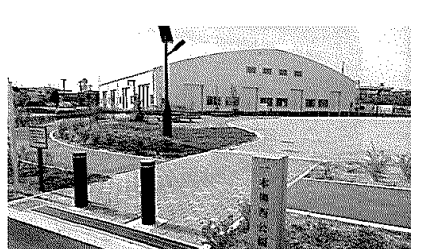
また議会最終日の3月13日には追加議案を提出、可決され水道事業管理者を置かない事になり、そもそもいらぬポストであったことが明らかにされました。しかし市長は「今回の事件はあくまでも個人の問題」と答弁するなど矛盾した態度をとりました。

市議会には2月21日の会派代表者会議で「官製談合等再発防止検討委員会」の設置を合意、原因究明・全容解明・再発防止・倫理規範確立などの調査検討等を行っていくことになりました。

さんみらい多賀城
イベントプラザ
の管理運営委託

三菱テクノ(株)が73%を再委託

多賀城市が委託業者の「丸投げ」「ピンハネ」を是認!?



4月1日、一本柳工業団地内に「さんみらい多賀城 イベントプラザ」がオープンします。この施設は、災害復興事業で整備された災害対応目的の市直営施設です。ところが、市民にも議会にも明らかにすることなく、指定管理から委託契約に切り替え、さらに再委託にしています。

委託募集には①シルバー人材センター、②市民スポーツクラブ、③三菱電機ビルテクノサービス東北支社の3者が名乗りを上げました。事業委託という「しくみ」では、イベントや行事企画などはできないにもかかわらず、あえて市役所内部に事業者選定委員会までつくり「企画提案」という評価基準で高い点数を付けた

札率99・99%で選ばれた三菱テクノ(株)が73%を再委託し、残りの27%は「さんみらい多賀城 イベントプラザ」がオープンします。この施設は、災害復興事業で整備された災害対応目的の市直営施設です。ところが、市民にも議会にも明らかにすることなく、指定管理から委託契約に切り替え、さらに再委託にしています。

受託した三菱テクノ(株)は、2018年2月14日登記の新興会社「多賀城 DMC」(従業員が今回6人を雇用)に

分を越えるものを言っています。再委託契約の場合、契約が一般的ですが年契約としています。これでは市が委託の「丸投げ」「ピンハネ」を是認・奨励しているもので、市と委託契約をする意味がなくなっています。税金の無駄遣いとしても仕方ありません。こうした市の理不届め方に「水道管理者に続きまたも不透明約だ」との投書が市議員に寄せられています。

